

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
伊万里市	伊万里地区 (本瀬戸集落のうち、中山間取組団地)	令和4年3月31日	/

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	8.7ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	8.7ha
③地区内における70歳以上の農業者の耕地面積の合計	0.9ha
i うち後継者未定の農業者の耕地面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において、今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0ha
(備考) 中山間地域等直接支払交付金制度に取り組んでおり、本瀬戸A、B集落の2協定で実施。	

2 対象地区の課題

○一筆毎の営農意向調査を実施した結果、6～10年後についても現状のまま、農地の適正管理が出来る結果であった。 ○農道・水路において、一部舗装や補修等が必要な箇所がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

今後、農地の耕作または適正管理が困難な農地が発生する場合は、集落内の中心経営体及び中山間直接支払交付金の構成員を中心に農地集積を進め、地域全体で営農を継続していく。
--

■集落における中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
	中心経営体数 3	水稲、 施設胡瓜	4.6ha	水稲、 施設胡瓜	4.6ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

【中山間地域等直接支払交付金等の活用方針】

当該交付金等を積極的に活用し、農地・水路・農道などの維持管理を図る。

【農道・水路の計画的な整備】

水路の老朽化に伴う補修や農道の整備が必要な箇所があるため、上記交付金等を活用しながら計画的に実施していく。